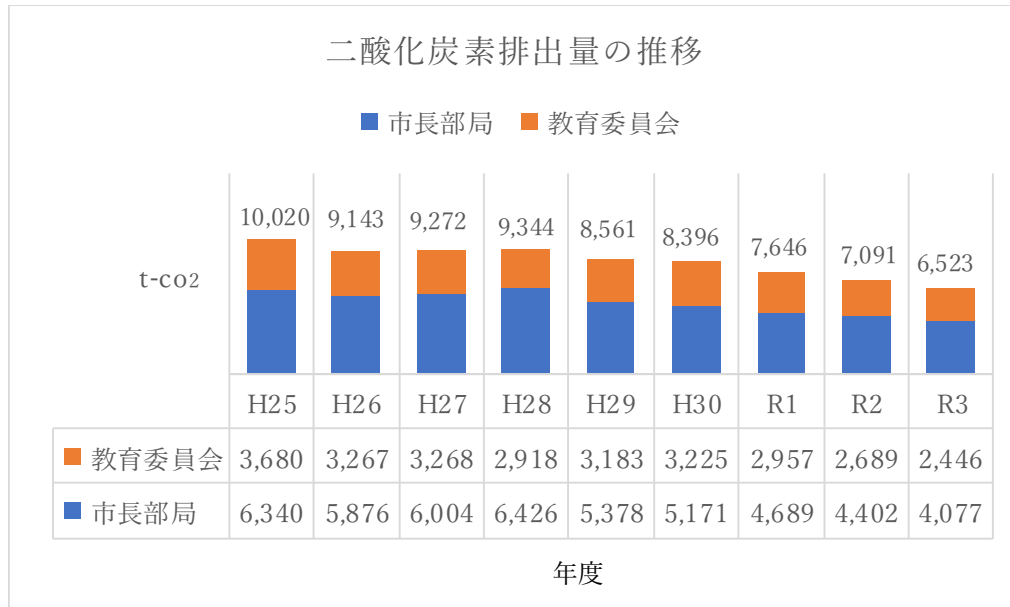


## 倉吉市の事務・事業に伴う温室効果ガス（二酸化炭素）の排出量

❖令和3年度実績値 6,523 t-CO<sub>2</sub>

H25年度（計画の基準年度）比で、二酸化炭素排出量 34.9%を削減しました。



※二酸化炭素排出量の訂正：H26年度（ガソリン使用量の訂正）、H27年度（軽油使用量の訂正）、R1年度（電気事業者別排出係数の修正）

次のとおり二酸化炭素換算数量を算定しました。

❖灯油・重油・ガソリン・軽油などの燃料

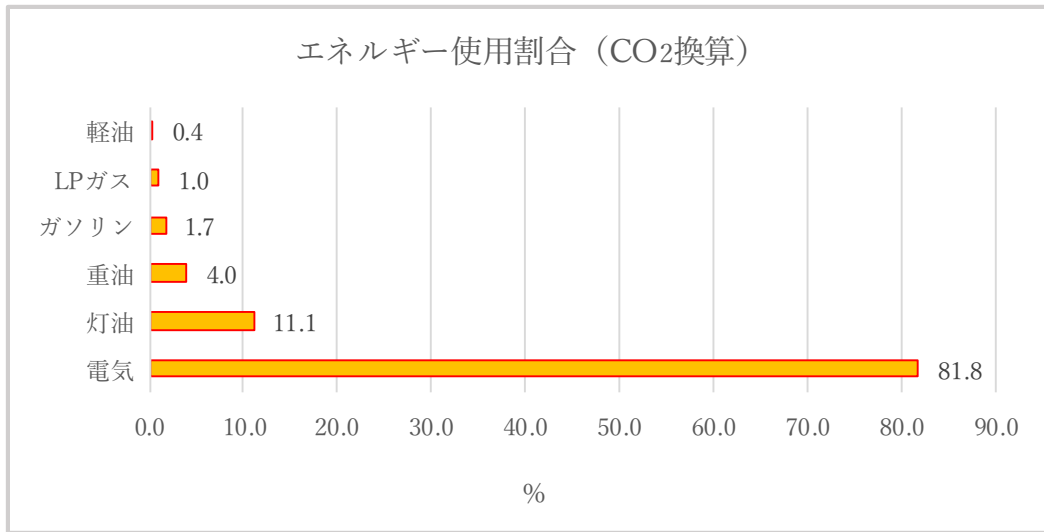
燃料使用量 (kℓ) × 換算係数 (GJ/kℓ) × 排出係数 (tC/GJ)

× 44/12 (CO<sub>2</sub> の分子量 / C の分子量) ※燃料ごとに換算係数、排出係数が異なります。

❖電気

電気使用量 (kwh) × 電気事業者別排出係数 (t-CO<sub>2</sub>/kwh)

CO<sub>2</sub> 排出係数 (CO<sub>2</sub> 排出原単位とも呼ばれる) は、電力会社が一定の電力を作り出す際にどれだけの二酸化炭素を排出したかを推し測る指標です。



令和3年度では、エネルギー使用量（二酸化炭素換算）の81.8%を電気が占めています。

